

採点基準 化学

- (1) 記述解答における漢字の間違いは1点減点。
- (2) 指定有効字数を下回った場合は解答点を0点とする。
- (3) 数値解答において単位は記していなくてもよいが、誤った単位を記してある場合は1点減点。
- (4) 数値の表記に関して、同値であるものはすべて可とする。

有機化合物の構造式について

CH間、OH間の価標を記していても可。

構造式記入例に従い、C=O、C-Oは省略不可。

第1問 配点 20点			
ア	2点		解答通り。
イ	4点	2点×2	構造式: 解答と同等であればよい。構造式の基準に従う。 名称: 2-ヒドロキシプロパン酸も可
ウ	3点		「(トランス形は)分子どうし接触しやすい」と同等→1点 「その結果分子間力が強く働く」と同等→1点 「エライジン酸の方が融点が高い」という結論→1点 結論が誤りの場合は0点とする。
エ	2点		解答通り。
オ	2点		解答通り。 価標を記した場合(C ₁₁ H ₂₁ -COOH)は1点減点。構造式は不可。
カ	2点		解答通り。
キ	2点		解答通り。 7つあることがわかればよい。
ク	3点		解答と同等であればよい。 構造式の基準にしたがう。ただし、5員環の価標はHから伸びていてもよい。

第2問 配点 20点			
ア	2点	1点×2	解答通り。()がなくても可。
イ	2点	1点×2	解答通り。符号がないものは不可。
ウ	4点	2点×2	解答通り。
エ	2点		解答と同等であればよい。 両辺を=または⇌で結んでいる場合は不可。
オ	2点		Ce ⁴⁺ >Fe ³⁺ >…のような表記も可。 完全に逆の場合(Fe ²⁺ , H ⁺ , …や、Fe ²⁺ >H ⁺ >…)1点減点。
カ	2点		解答と同等であればよい。 ・電気的中性: 電荷の均等。電荷の中和。陽イオンと陰イオンの総和を一致させる、など→1点 ・電気的接続: イオンの移動に関する内容→1点
キ	2点		解答通り。
ク	2点	過程: 1点 解答: 1点	解答と同等であればよい。 過程: E2が正しく算出出来ている→1点。E2値が有効数字3桁以上、符号(+)が無くてよい。 解答: 解答通り。
ケ	2点	過程: 1点 解答: 1点	解答と同等であればよい。 過程: E1が正しく算出出来ている→1点。E2値が有効数字3桁以上、符号(+)が無くてよい。 解答: 解答通り。

第3問 配点 20点			
ア	2点	1点×2	解答通り。a,bを記さずに1, 6だけ書いた場合は不可。
イ	2点		解答と同等であればよい。有効数字が4桁で四捨五入して解答値となれば1点減点。
ウ	2点	1点×2	解答と同等であればよい。√を開いている場合は不可。
エ	1点		解答通り。
オ	2点		解答と同等であればよい。NをN _A と書いた場合は1点減点。
カ	3点	1点×3	解答と同等であればよい。両辺を=または⇌で結んでいる場合は不可。
キ	1点		解答通り。完答。余計ものがある場合は0点。
ク	1点		解答通り。
ケ	2点	過程: 1点 解答: 1点	解答と同等であればよい。 過程: 流れた電子の分子量を求める式が正しく立てられている→1点 解答: 解答通り
コ	4点	過程: 1点×2 解答: 1点×2	解答と同等であればよい。 過程: 粗銅中の銅の物質量が正しく求められている(立式できている)→1点 粗動中の金の質量を求める式を正しくたてられている。→1点 解答: 解答通り。